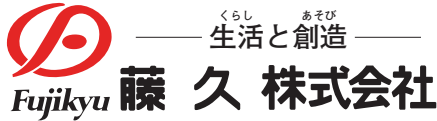


# 第55期 中間報告書

(平成26年7月1日から  
平成26年12月31日まで)



インターネットホームページ  
<http://www.fujikyu-corp.co.jp>

Craft Heart  
**Tokai**

クラフトワールド  
CRAFTWORLD

クラフトパーク  
CRAFTPARK

craft loop loop

st-torému

shugale.com  
シュゲール

キャストパートナー



Fujikyu

藤久株式会社

証券コード 9966

## ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社の第55期中間期における業績は、売上高は105億96百万円、営業利益は65百万円、経常利益は67百万円、中間純損失は31百万円（前年同期55百万円の中間純損失）となりました。

下半期につきましても厳しい経営環境が続くものと予想されます。当社としましては、店舗内ソーイングスクールの拡大や、既存の店頭講習会の活性化を図り、「教えること」による売上の増大を推し進めてまいります。また、通信販売部門と店舗販売部門、運営部門と商品部門の連携強化により、お客様にとって魅力のある提案の発信力や魅力のある売場の構築力を高め、業容の拡大と業績の向上に努めてまいります。

株主の皆様には、今後ともなお一層のご支援、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

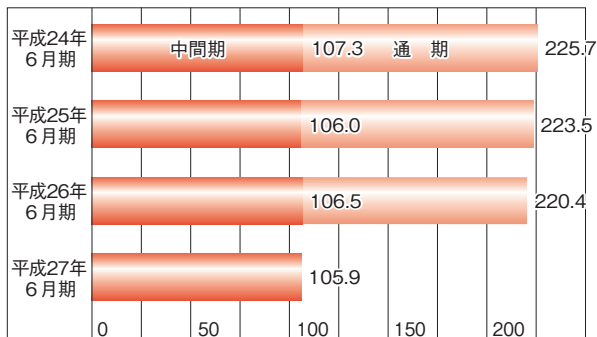


代表取締役社長 後藤薫徳

# 決算ハイライト

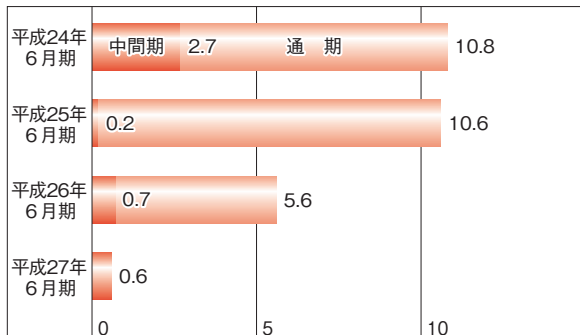
## ■売上高

(単位：億円)



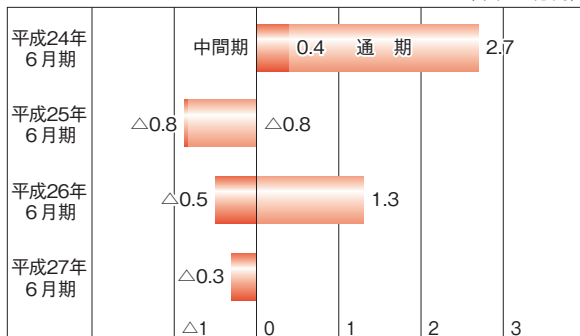
## ■経常利益

(単位：億円)



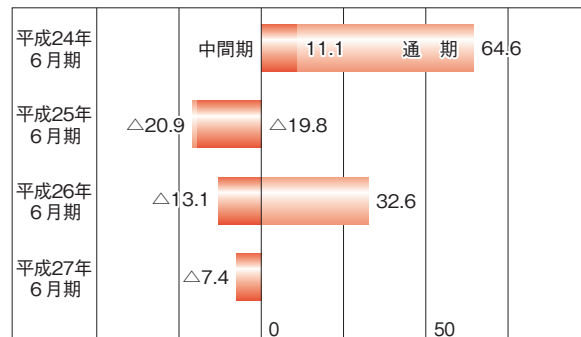
## ■中間（当期）純利益又は中間（当期）純損失

(単位：億円)

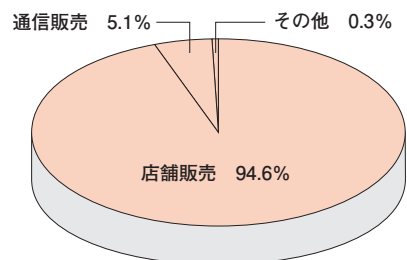


## ■1株当たり中間（当期）純利益又は中間（当期）純損失

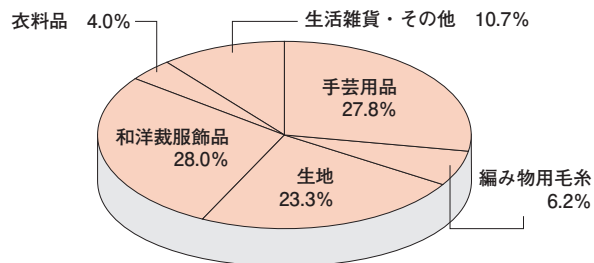
(単位：円)



## ■事業部門別売上高構成比（平成27年6月期中間期）



## ■商品区分別売上高構成比（平成27年6月期中間期）



## 事業部門別の状況

### 店舗販売

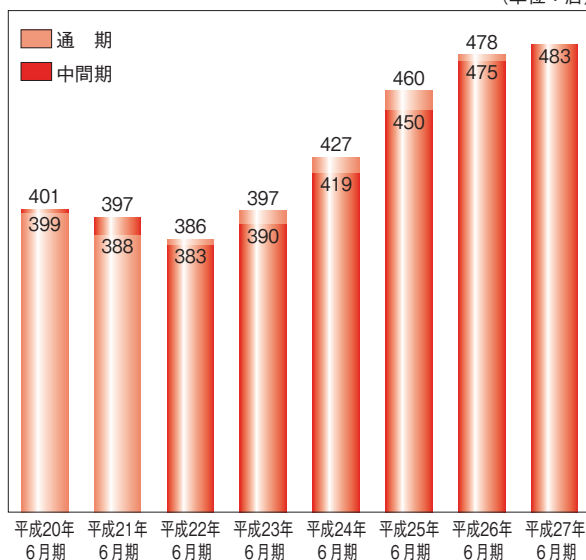
当中間期における店舗展開につきましては、新規出店では手芸専門店「クラフトハートトーカー」17店舗、「クラフトパーク」2店舗及び生活雑貨専門店「サントレーム」3店舗の合計22店舗を開設しました。一方、退店では「クラフトハートトーカー」9店舗、「クラフトパーク」3店舗及び「サントレーム」5店舗の合計17店舗の閉鎖を実施しました。この結果、当中間期末の総店舗数は483店舗となりました。

営業面につきましては、手芸専門店では店舗内ソーイングスクール開講店舗を前期末比39店舗純増の200店舗に拡大しましたほか、出張講習会やシニア向け講習会の実施などにより既存の店頭講習会の活性化を推し進め、「教えること」による売上の増大と顧客層の拡大を図りました。商品面では、北欧テイストの生地を中心にインテリア向けの提案を推し進めましたほか、「バッグマルシェ」コーナーを展開し手づくりバッグ提案の強化に取り組みました。また、「妖怪ウォッチ」や「アナと雪の女王」などの人気キャラクターを用いた生地やワッペン等の拡充を図りました。生活雑貨専門店では、ギフト商品の提案強化に継続的に取り組むとともに、商品面では、衣料・服飾雑貨、ベビー玩具の販売強化を推し進めました。

これらの結果、当部門の売上高は、商品区分別では、手芸用品及び和洋裁服飾品が前年同期を上回りましたものの、毛糸、生地、衣料品及び生活雑貨が前年同期を下回りました結果、100億28百万円（前年同期比1.1%減）となりました。

### ■総店舗数の推移

(単位：店)



### 通信販売

当部門につきましては、ネット通販サイトでは、アクセス数増加策の継続実施とともに、出店先電子モールの販売促進策と連動したセール企画等により売上の増大を図りました。また、カタログ通販では、発刊回数や部数を随時見直すとともに、季節変動に対応した商品を掲載し売上の増大を図りました。手芸用品では、UVレジン関連商品及びキャラクター生地等、生活雑貨では、ピクニック&ランチ関連商品等が好調に推移しました。当部門の売上高は、商品区分別では、毛糸が前年同期を下回りましたものの、それ以外の商品区分が前年同期を上回りました結果、5億43百万円（前年同期比10.3%増）となりました。

### その他

不動産賃貸収入であり、その売上高は25百万円（前年同期比2.2%増）となりました。

## 中間損益計算書の要旨

(単位：百万円)

科 目	第55期中間 自平成26年7月1日 至平成26年12月31日	第54期中間 自平成25年7月1日 至平成25年12月31日	第 54 期 自平成25年7月1日 至平成26年6月30日
売 上 高	10,596	10,655	22,042
売 上 原 価	4,051	4,156	8,643
売 上 総 利 益	6,545	6,498	13,398
販売費及び一般管理費	6,479	6,431	12,839
営 業 利 益	65	67	559
営 業 外 収 益	12	16	34
営 業 外 費 用	10	8	27
経 常 利 益	67	74	566
特 別 利 益	8	-	6
特 別 損 失	29	23	77
税引前中間(当期)純利益	46	51	494
法人税、住民税及び事業税	69	90	369
法 人 税 等 調 整 額	8	15	△ 11
中 間 純 損 失 ( △ ) 又 は 当 期 純 利 益	△ 31	△ 55	137

### ■損益の状況

当中間期の業績につきましては、売上高は105億96百万円（前年同期比0.6%減）と減収となりました。売上高の減収に伴い営業利益及び経常利益も減益となり、中間純損失31百万円（前年同期55百万円の中間純損失）となりました。

## 中間キャッシュ・フロー計算書の要旨

(単位：百万円)

科 目	第55期中間 自平成26年7月1日 至平成26年12月31日	第54期中間 自平成25年7月1日 至平成25年12月31日	第 54 期 自平成25年7月1日 至平成26年6月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 26	510	1,612
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 199	△ 76	△ 140
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 200	△ 170	△ 366
現金及び現金同等物の増減額	△ 426	263	1,105
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	4,002	3,586	4,428

### ■キャッシュ・フローの状況

当中間期における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前期末に比べ4億26百万円減少し、40億2百万円となりました。

営業活動の結果使用しました資金は、26百万円（前中間期は5億10百万円の収入）となりました。主なプラス要因は、仕入債務の増加額6億3百万円、減価償却費2億1百万円であります。主なマイナス要因は、法人税等の支払額3億69百万円、たな卸資産の増加額2億46百万円、営業未収入金の増加額1億43百万円、未払消費税等の減少額71百万円であります。

投資活動の結果使用しました資金は、1億99百万円（前中間期は76百万円の支出）となりました。これは、有形固定資産の取得による支出1億93百万円、資産除去債務の履行による支出13百万円、無形固定資産の取得による支出6百万円、有形固定資産の売却による収入14百万円であります。

財務活動の結果使用しました資金は、2億円（前中間期は1億70百万円の支出）となりました。これは、リース債務の返済による支出1億33百万円、配当金の支払額67百万円であります。

## 中間貸借対照表の要旨

(単位：百万円)

科 目	第55期中間 平成26年12月31日現在	第 54 期 平成26年 6 月30日現在	第54期中間 平成25年12月31日現在
<b>資 産 の 部</b>			
<b>流 動 資 産</b>	<b>11,470</b>	<b>11,535</b>	<b>11,254</b>
現金及び預金	4,082	4,508	3,666
受取手形・売掛金	159	165	137
たな卸資産	6,234	5,988	6,486
そ の 他	995	873	965
貸倒引当金	△ 1	△ 1	△ 1
<b>固 定 資 産</b>	<b>5,548</b>	<b>5,456</b>	<b>5,634</b>
<b>有 形 固 定 資 産</b>	<b>3,232</b>	<b>3,098</b>	<b>3,224</b>
建 物	868	832	878
土 地	1,610	1,518	1,518
リ ー ス 資 産	670	679	746
そ の 他	82	67	81
<b>無 形 固 定 資 産</b>	<b>88</b>	<b>91</b>	<b>92</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>2,227</b>	<b>2,266</b>	<b>2,316</b>
差入保証金	1,877	1,935	1,996
そ の 他	349	330	319
<b>資 産 合 計</b>	<b>17,018</b>	<b>16,991</b>	<b>16,888</b>

### ■資産の状況

当中間期末における総資産は、前期末に比べ27百万円増加し、170億18百万円となりました。流動資産は64百万円減少し、固定資産は91百万円増加しております。流動資産の減少は、主に商品が2億46百万円、営業未収入金が1億43百万円とそれぞれ増加しましたものの、現金及び預金が4億26百万円減少しましたことによるものであり、固定資産の増加は、土地が92百万円増加しましたことによるものであります。

科 目	第55期中間 平成26年12月31日現在	第 54 期 平成26年 6 月30日現在	第54期中間 平成25年12月31日現在
<b>負 債 の 部</b>			
<b>流 動 負 債</b>	<b>3,551</b>	<b>3,417</b>	<b>3,362</b>
支 払 手 形	1,276	960	1,271
買 掛 金	917	629	782
リ ー ス 債 務	253	247	247
未 払 法 人 税 等	89	391	112
未 払 消 費 税 等	55	126	28
賞 与 引 当 金	37	40	35
ポイント引当金	83	143	147
そ の 他	838	876	736
<b>固 定 負 債</b>	<b>1,287</b>	<b>1,304</b>	<b>1,389</b>
リ ー ス 債 務	429	444	510
役員退職慰労引当金	199	204	197
資産除去債務	337	325	328
そ の 他	321	328	352
<b>負 債 合 計</b>	<b>4,838</b>	<b>4,721</b>	<b>4,751</b>
<b>純 資 産 の 部</b>			
<b>株 主 資 本</b>	<b>12,148</b>	<b>12,246</b>	<b>12,121</b>
資 本 本 金	2,375	2,375	2,375
資 本 剰 余 金	2,526	2,526	2,526
利 益 剰 余 金	9,717	9,815	9,690
自 己 株 式	△ 2,470	△ 2,470	△ 2,470
評 価 ・ 換 算 差 額 等	31	22	15
<b>純 資 産 合 計</b>	<b>12,179</b>	<b>12,269</b>	<b>12,136</b>
<b>負 債 ・ 純 資 産 合 計</b>	<b>17,018</b>	<b>16,991</b>	<b>16,888</b>

### ■負債・純資産の状況

負債の部では、負債合計が前期末に比べ1億17百万円増加し、48億38百万円となりました。流動負債は1億34百万円増加し、固定負債は16百万円減少しております。流動負債の増加は、主に未払法人税等が3億2百万円減少しましたものの、支払手形及び買掛金が6億3百万円増加しましたことによるものであります。

純資産の部では、純資産合計が前期末に比べ89百万円減少し、121億79百万円となりました。主に利益剰余金が98百万円減少しましたことによるものであります。

## 株式の状況 (平成26年12月31日現在)

発行可能株式総数	20,000,000株
発行済株式の総数 (自己株式1,300,283株を含む。)	5,505,000株
株主数	6,133名

## ◆所有者別株主数状況

区分	株主数(名)	比率(%)
個人・その他	5,991	97.68
金融機関・証券会社	43	0.70
その他国内法人	77	1.26
外国法人等	21	0.34
自己株式	1	0.02

## ◆所有者別株式数状況

区分	持株数(千株)	比率(%)
個人・その他	3,434	62.39
金融機関・証券会社	478	8.70
その他国内法人	275	5.01
外国法人等	15	0.28
自己株式	1,300	23.62

単 元 株 式 数 100株

証 券 コ ー ド 9966

上 場 証 券 取 引 所 東京・名古屋

## 会社のプロフィール (平成26年12月31日現在)

### ■会社概要

商 号 藤 久 株式会社 (FUJIKYU CORPORATION)

本店所在地 名古屋市名東区高社一丁目210番地

設 立 昭和36年3月1日

資 本 金 23億7,585万円

従 業 員 234名

※嘱託及びパートタイマーは含まれておりません。

事 業 内 容 手芸用品・ソーイング用品・編み物用毛糸・衣料品・服飾品、その他生活雑貨等の店頭販売・通信販売を行っております。

店舗は手芸用品・クラフト専門店「クラフトハートトーカーイ」を主力に路面店チェーン展開及びショッピングセンター等商業施設へ出店し、生活雑貨専門店「サントレーム」も展開しております。

通信販売は、「ジャストパートナー」及び「シュゲール」によるカタログでの販売を行うほか、オンラインショップ「シュゲールドットコム」(shugale.com)、「シュゲール楽天店」、「シュゲールamazon店」、「サントレームヤフー店」、「サントレーム楽天店」及び「ジャストパートナー楽天店」を展開しております。

事 業 所 本 社 名古屋市名東区高社一丁目210番地  
TEL (052) 774-1181 (代表)

第 2 ビ ル 名古屋市名東区猪子石二丁目1607番地  
店 舗 合計483店舗




主要取引銀行 三菱東京UFJ銀行 名古屋銀行 愛知銀行 北陸銀行  
十六銀行 三井住友信託銀行



### ■役員

代表取締役社長	後 藤 薫 徳
専務取締役	齋 藤 修 (事業本部長)
取締役	岩 田 基 義 (事業本部通販部長)
取締役	伊 藤 伸一郎 (事業本部商品部長)
取締役	向 井 昇 (経理部長)
取締役	太 田 英 俊 (事業本部運営部長)
取締役	樹 神 雄 二 (総務部長)
取締役	木 浦 潮 (情報システム部長)
常勤監査役	尾 関 哲 夫
監査役	伊 藤 倫 文
監査役	林 孝 雄
監査役	坂 野 郁 夫

## 地区別・業態別店舗の状況 (平成26年12月31日現在)

(単位：店)

地区	業態		
			
北海道	8	—	4
東北	37	—	4
関東	113	1	14
中部	121	—	5
近畿	46	—	10
中国	30	1	1
四国	10	—	1
九州	41	—	3
計	406	2	42

地区	業態		地区計
			
北海道	1	1	14
東北	—	2	43
関東	1	3	132
中部	2	11	139
近畿	—	5	61
中国	1	2	35
四国	—	—	11
九州	—	4	48
計	5	28	483

### 株主優待のご案内

毎年6月30日及び12月31日現在100株以上ご所有の株主各位に対し、「株主お買物優待券」を贈呈いたします。

- 贈呈内容 100株以上 500円券5枚
- 利用基準 当社店舗によるお買物で、お一人様1回1枚から5枚までご利用いただけます。
- 有効期間 ①6月末現在の株主 10月～12月末(送付時期9月末)  
②12月末現在の株主 3月～6月末(送付時期3月初め)
- 取扱店舗 「クラフトハートトーカイ」  
「クラフトワールド」「クラフトパーク」  
「クラフトループ」「サントレーム」の全店舗

### 株主メモ

**事業年度** 毎年7月1日から翌年6月30日まで  
**定時株主総会** 毎年9月  
**基準日** 定時株主総会・期末配当：毎年6月30日  
 中間配当：毎年12月31日  
**株主名簿管理人** 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
**特別口座の口座管理機関** 三井住友信託銀行株式会社  
**同事務取扱場所** 〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号  
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
**郵便物送付先** 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
**(電話照会先)** TEL (0120) 782-031 (フリーダイヤル)  
 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社  
 社の全国本支店で行っております。  
**公告方法** 電子公告により行います。ただし、電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。  
 公告掲載URL <http://www.fujiky-corp.co.jp>

#### 未受領の配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

#### 住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

#### 「配当金計算書」について

配当金支払いの際に送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付書類としてご使用いただくことができます。ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社等にご確認をお願いします。

なお、配当金領収証にて配当金をお受け取りの株主様につきましては、配当金支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただきます。

\*確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。